



少年の主張大会出場者

一燈照隅

その立場立場でなくてはならぬ人になる

発行
平戸市立平戸小学校
文責 校長 永田健治

児童数 316名
教職員数 37名

創立152周年



発行：平戸市立平戸小学校 〒859-5121 平戸市岩の上町1509番地 TEL：0950-22-9230
E-mail：hirado-es@hirado.ed.jp ホームページ：「平戸市立平戸小学校」で検索



親子で学び合い 杉野伸治先生のご講演



長崎つ

子の心を見つめる教育週間の取組として、理学療法士の杉野先生に「生活習慣がメンタルを守る、メンタル強化には生活習慣が近道」という演題でご講演いただきました。



「朝、自分で起きてる人はいますか？」
「帰宅して30分間はスマホやゲームをがまんしてるかな？」
子供たちに、発達段階にあった**自立する**ことの大切さを「1日の流れ」の具体例をあげながら、科学的根拠をもとに分かりやすく教

1日の流れ	朝は自立	自立起床、準備、選択
屋は他者とのコミュニケーション	人間関係のトラブル	学校のプレッシャー
夜は自制	入浴、夕食、就寝	ゲーム・スマホ

授業を行いました。命の大切さ、いじめ、SNSの使い方など友達や、学年によっては保護者も交えて話し合い、自分の行いを振り返りました。



道徳授業の公開

6月18日（木）、19日（金）に道徳の公開授業を行いました。命の大切さ、いじめ、SNSの使い方など友達や、学年によっては保護者も交えて話し合い、自分の行いを振り返りました。



水泳指導員派遣事業

6月15日（月）、水泳指導員派遣事業の1年生で1年生で低学年は水に慣れることを中心に学習します。また、今年度から3年～6年生には市の水泳指導員派遣事業により、シーライフから派遣されたインストラクターが指導支援（各学年2回）を行います。



専門の方からの指導により、子供たちの水泳の技術が向上することを期待してあります。なお、



フェニックスの伐採

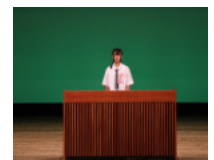
本校のシンボルであるフェニックスが害虫により枯れ、倒木の恐れがあるため、伐採する方向で話を進めています。このフェニックスは、当時の写真



水泳カード忘れ、押印無しは水泳授業に参加できませんのでご理解ください。

少年の主張大会

6月21日（日）、文化センターで少年の主張大会が開催されました。本校からは、6年生の新吉屋日芽香さんが出場しました。表題を「心に灯りをともす表現者」とし、AIにはできない、人の気持ちや心が伝わるイラストレーターになりたい将来の夢を、来場者の心に染み込むように発表し見事、**優秀賞を受賞**することができました。おめでとうございます！



3ボウの指導

PTA総会でもお話ししたように、平戸小では3ボウ「暴力・暴言・妨害」について、毅然とした指導を行うように職員で共通理解しています。

自分の行為が周りに与える影響を客観視できずに、「ぼく（私）だけじゃありません。」と言いつくをする子供もいますが、教職員はその行為の頻度、故意か過失か、注意を受けたときの態度など総合的に判断して指導します。子供たちにはまず、**自分の過ちを素直に反省**できることが、自身自身の心の成長につながるかと教えています。

から、昭和52年に運動場落成記念として、亀岡側に植えられ、昭和62年の運動場改修時に今の場所に移植されたと思われる。伐採は、夏期休業中に行うよう市教委と計画中です。